

収録に当たって

舐め音が多いので、マイクへの負担を考慮して、耳舐めは一つ長めのモノを収録し、それをあとから編集で挿入する形を取ります。

該当箇所には（耳舐め、編集追加予定）と書きました。

ただ、セリフが混ざる部分の耳舐めは普通に録ります。

（これもそこそこある。）

何卒よろしくお願いいたします。

しとやか敬語な女優後輩と、日廻り共依存搾精えつち

トラック1：プロローグ

【位置：右耳側15センチ】

(寝そべって、二人で星を見上げている)

……綺麗ですね。

…虫の声しか聞こえない、ひまわり畑の中。
寝そべって…。先輩と二人、星を眺めて……。
なんだかとても、贅沢な時間です。

……。

じゃあ先輩。

人気女優である私と、この星空。
どちらが綺麗ですか？

あはは。めんどくさそう。

そういう反応はモテませんよ？
ここは即答で、「スイの方が綺麗だよ」って、
言っておかないと。

【次のセリフ、正面5センチへ移動しながら】

んー…？

何ですかそのジト目は、仏頂面で、可愛くないですね。

つんつん。つんつんっーん…。あはは。

【演技…ここから、少し騒がしかった今までの流れを切って、しっとりとした雰囲気を出して欲しい】

……。

……近い？

…ですね。

ふふ。お顔真っ赤…。
いい顔するじゃないですか。

……ねえ。先輩。

あと少し近づいたら、触れちゃいますね。

…しても良いですよ？ キス。

ドラマでも。映画でも。絶賛活躍中の人気女優ちゃんの唇。
先輩になら……。あげてもいいかなって……。

……。

ふふ。からかいすぎですか？
茶化されちゃいました。

【位置…次のセリフ、右耳側15センチへ移動しながら】

【演技…次のセリフ、笑って引き下がりますが、ほんの少しだけ寂しさが滲んでいて欲しいです】

はいはい。星空観察に戻りますね。
まったく、ノリが悪いんですから。

すうー……。ふうー……。(呼吸音1回)

【先輩に、「何かあったのか？」と聞かれる】

……別に。何もありませんよ。
私はいつも通りです。

…キスぐらい普通でしょう？ 私と先輩の仲であれば。
……。

まあ、強いて言うならアレですね。
そろそろ夏休みが終わるのに、私、宿題全然やってなくて。
それにちよっと、今焦りを覚えています。

ええ…。ホントにそれだけですよ。

すうー……。ふうー……。
すうー……。ふうー……。(呼吸音1回)

…ところで。先輩。

今私達がいる。この向日葵畑。

ここには、ある都市伝説が存在しているのを、ご存じですか？
ええ。

新月の夜。

この向日葵畑で眠った人は。
ひまわりの世界へと閉じ込められてしまう。

……そういう、都市伝説です。

ふふ。こういう話、好きですか？ 気が合いますね。

では……。

今から試してみるなんて、いかがでしょう？

…今日はちょうど新月ですし。

二人でここで眠って、

本当にひまわりの世界とやらに、
閉じ込められてしまうのかどうか……。

都市伝説の検証、してみませんか？

はい。

明日は私、オフですから。ここで眠っても大丈夫ですよ。

ふふ。ではそういうことで。

…おやすみなさい。先輩。

すうー……。ふうー……。

すうー……。ふうー……。

すうー……。ふうー……。 (呼吸音1回)

SE…遠くで物音

ん？ 人影？ 向こうの方ですか？

SE…起き上がる

【位置…正面斜め右耳側30センチ】

んー……。

真っ暗であまり、見えないですね。

まあ、星を見に来たのが、私達だけじゃないということでしょう。もしくは先ほど言った、都市伝説の検証とか…。

見つかったって大丈夫ですよ。

【位置…次のセリフ、右耳側15センチへ移動しながら】

ほら。はやく寝ましょう？ 先輩。

トラック2…五度目の八月二十五日と初えっち

【位置…正面斜め右耳側30センチ】

【演技…真面目なトーン】

【次の「先輩」は、

ぼーっとしてる先輩の顔を覗き込んで、話しかける感じ】

先輩。

…お茶、買ってきましたよ。
どうぞ。

SE…お茶を渡す

【位置…正面50センチ】

……。

大丈夫ですか？ ぼーっとしてましたけど。

…そうですか。

まあ、疲れて当然ですよ。

今日で五度目の、八月二十五日ですから。

…全く。どうなってるんでしょう。

……朝目覚めるたび、25日の最初、

この向日葵畑で先輩と目覚めるところまで、時間が巻き戻っていて。
また同じ日が繰り返される。

一日のループ。

記憶をとどめているのは、私と先輩だけ…。

まさかあの都市伝説が、本当だとは思いませんでした。

「ひまわりの世界に閉じ込められる。」

…笑えない言葉遊びです。

ん………？

ですから、言葉遊びですよ。

えっと……。書くものありますか？

SE…主人公がメモ帳を取り出す。

おお、女子力高いですね。

SE…書く

ほら。

このように、「ひまわり」を「日が廻る」と書けば、

一日のループという意味になるでしょう？

都市伝説の、「ひまわりの世界に閉じ込められる。」という言葉を、

「ループの世界に閉じ込められる。」と、解釈できる訳です。

くだらないですけどね。あはは……。

はあ……。(溜息)

…いえ。ですから謝らないで下さいよ。

ここで眠ることを提案したのは私ですし、私の方こそ…。

そうですね。

不毛ですから、お互い謝るのはやめましょう。

すう……。ふう……。(呼吸一回)

【次のセリフ、正面斜め右耳側30センチへ移動しながら】
【演技…ここから場転まで、優しめに】

…ねえ先輩。

五回目のループで、あなたも私もだいぶ憔悴しているようですし。今日は一旦考えるのを辞めて、くつろぐだけにしませんか？
いい機会ですし。私の家、来てくださいよ。

ふふ。では行きましょう。先輩。

場転

【正面斜め左耳側30センチ】

【ここから、割と楽しそうな雰囲気にしていきたいので、
笑い声多めです。】

SE…ドアを開ける音

どうぞ。上がってください。

ふふ。そうですよ。セキュリティ高めです。
私、女優さんですから。

いえ。一人暮らしですね。
ふた部屋しかありませんし、
家族で住めるわけ無いじゃないですか。

…では。荷物を片付けてくるので、
先輩はその辺でくつろいでいて下さい。

ふふ。すぐ戻りますね。

【位置…正面50センチ】

お待たせしました。先輩。

ふふ。着替えてきましたよ。

Tシャツにショートパンツ。
いつも着ている部屋着です。

あはは。かわいいです？

ただのTシャツが似合うのは、

美人でスタイルの良いからこそなんですよ？ ふふふ。

【位置…次の一行で、正面15センチへ移動】

……では。先輩。

このままこの恰好で。

家主として先輩の事、おもてなししてあげますね。

はい。おもてなし。ふふふ。

【位置…次の「ぎゅーう」で、左耳側5センチへ移動】

ぎゅーう。

…おや。先輩、固まってしまいました。

…ですね。近いですね。

と言っか、ふふふっ。

抱きついてますよ？ 先輩。

いいえ嫌です。離れません。

【位置…次の一行で左耳側0センチへ近づく】

もっと強く、先輩を捕まえて…。

【ここから囁き（無声音）】

私の体の感触、刻み込んだじやいます。ふふふっ。

すりすり…。ぎゅっ。ぎゅっ。

すりすり…。ぎゅっ。ぎゅっ。

ぎゅーっ。ふふ。

やわらかいでしょう？

ブラ付けてないんです。

ふふ。ですね。

からかうには、やりすぎですね。

【演技、ここから少し真面目なトーンで】

ですが…。からかってないので…。

これでいいんです。

すう…。ふう…。（呼吸音1回）

【囁き終了】

【位置…次のセリフ、正面5センチへ移動しながら】

…ねえ。先輩。

キスしませんか？

しましよう？

今回は私、引き下がってあげません。

ふふ。こんな状況だからこそ。ですよ。

同じ日をぐるぐる、回っていて。

私達、これからどうなるか分からないじゃないですか。

なら、こういう行為で不安を和らげるのも、

必要なことだと思うんです。

ね？ もうしますよ。

好き。先輩。

(←以下、優しめのキス。ところどころキスを辞めてセリフ)

はむ…。ちゅ…。ちゅぶ…。んちゅ…。

ちゅ…。ちゅぱ…。んちゅ…。ちゅ…。

ふふっ。人気女優ちゃんの、大事なファーストキス。

あげちゃいました。

んちゅ…。ちゅ…。むちゅ…。ちゅぱ…。

深いのも、できます？

ちゅ…。んちゅ…。

してみましよう？

お口開けて？

【深めのキス20秒】

【演技…楽しくなってきた】

【位置…次の「ドキドキして…」で正面30センチへ移動】

えへっ。えへへっ。
ドキドキして…。高まってきました…。
好き。えへへ。

SE…ズボンを脱がせる

ん…？

そりゃ脱がせますよ。
最後までしましょう？ ふふふっ。

ぬぎ…。ぬぎ…。っと。

…あはは。大きい…。

…恥ずかしいですか？

【次のセリフ、右耳側5センチへ移動しながら】

大丈夫。私もおまんこ、準備万端ですから。
お揃いですよ、先輩。ふふふ。

【右耳側0センチ】

【ここから囁き（有声音）】

【次の一行は、先輩に密着しながら、
ルームウェアの短パンを脱ぐ描写です。

【ここから、スイッチ入る感じで興奮して、息荒め】

はあ…。はあ…。

ん…しょ…。ふう…はあ…。

んっ…。
（おちんちんをあてがう）

はあ…。

ふふ。あてがってるの、分かります？
はあ…。はあ…。

おちんちんの先っぽに。はあ…。
トロトロあつあつのおまんこ、感じるでしょう？

はあ…。はあ…。
ふふふ。処女ですよ？

はあ…。はあ…。
小雀翠（こすずめすい）の、女優さんの処女おまんこ……。
はあ…。先輩のおちんちんに、捧げます。

【次の一行の呼吸音で覚悟を決める感じ】

はあ…。はあ…。はあ…。はあ…。

【ここから、苦戦しながら挿入】

んっ…。あっ…。うっ…。
ふう…。んっ…。んあっ…。んっ…。

【囁き終了】

【位置…次の一行で正面斜め右耳側15センチへ移動】

はあ…。はあ…。

まだ、半分ですね。
はあ…。ふう…。

ふふ。入りますよ？ キツキツですけど。
はあ…。はあ…。みてて、先輩。

あっ……。んっ……。んんっ！
んはあっ！（挿入）

【位置…次の行で、右耳側0センチへ移動】

んっ……。く……。

【ここから囁き（有声音）】

ふうー……。ふうー……。はあ……。はあ……。
ふう。奥までずっぷりです。
好き。先輩。
はあ……。はあ……。んっ……。ふう……。

キツすぎ？

ふふ。初めてですし、そうでしょうね。
はあ……。はあ……。
おまんこ、おちんちんで押し広げられています。
んっ……。あっ……。はあ……。ふう……。

あはは。先輩、なに謝ってるんです？
別に謝るようなこと……。って。

へ？ 出る？ あ……。

SE：射精音

【囁き終了】

【位置…次の一行で正面斜め右耳側15センチへ移動】

……。
おー……。ホントだ。
ふふ。出てますね。先輩。
おまんこに、びゅー。びゅー。って。
中出しされています。

【位置…右耳側0センチ】

【ここから囁き(無声音)】

びゅーびゅー。びゅーびゅー。
ぴゅっ。ぴゅっ。ぴゅっ…。

【囁き終了】

【位置…右耳側5センチ】

んっ…。はぁ…。

…ふふ。成程。

私たちの初めてのえっちは、こんな感じになりましたか。

【位置…次の「やーい」で、正面5センチへ移動】

やーい。早漏先輩。

お漏らしおちんちん、恥ずかしいですねー？ ふふふ。

…おや。本気で落ち込んでます？

ふふ。別に気にしなくて良いですよ。

むしろ助かりました。

処女喪失が思ったより痛くて。

ピストンするのは、しんどそうだったので。

ええ。ホントです。

初セックスお疲れ様でした。

大好き。先輩。ふふふ。

【優しめのキス10秒】

……ん？

ふふ。安全日です。

それに。

また今日という日がループするのであれば、
どうせこのセックスも、リセットされてしまいますよ。

ですからいくら中出ししても、安心安全。

笑い事じゃないですけどね。ふふふ。

【次の一行、息を吸ったあと溜息です。】

【自分の発言で現状を先輩が思い出し、

不安そうな顔をした先輩に対し、

言わなきゃ良かったな。

みたいな心境になってしまったが故の溜息です。】

すう……。はあ……。(溜息)

……先輩？

しばらくキスしてましようか。

ふふ。ハメたまま。

……これからどうなるか分かりませんが。

ひとまずイチャイチャしてれば楽しいですよ？

ね？先輩。ふふふ。

【優しいキスから段々深くなっていく感じのキス20秒】

(編集でフェードアウト)

トラック3…囁き耳舐め手コキ

【位置…正面斜め右耳側30センチ】

SE…主人公がヒロインにペットボトルを差し出す

ん……。ありがとうございます。

隣、どうぞ。

【位置…右耳側50センチ】

SE…一口水を飲む。

ふうー……。。

しかし、綺麗ですね。この向日葵畑は、
生き生きと、一面に咲き誇って……。

こうして眺めてみると確かに、人をループに閉じ込めるくらいの、
不思議な力を秘めているように感じます。

そう。神秘的ですね。ホント。あはは……。

SE…一口水を飲む

……さて。先輩。

ここまでの話をまとめましょう。

……まず、色々ループを抜ける方法を、試してみましたね。

「この向日葵畑からできるだけ離れてみる」
…効果なし。

「徹夜をしてみる。」
…眠っていなくとも4時ごろになると、
25日の朝へと引き戻されてしまったため、効果なし。

「向日葵をすべて伐採してみる。」
一日ではどう頑張っても、1割2割しか除去できず、
ループでリセットされるため実現不可能…。

どれも失敗に終わりました。

それで今日は、この向日葵畑がどういうモノなのか情報を得るため、
公園の管理者に問い合わせしてみた訳ですけど……。

「いつの間にか繁殖していた向日葵を放置しているだけ。」
とのことで、何もわからずじまいです。

管理する人がいないのに、向日葵畑が毎年できるなんて、
日本の気候ではありえないんですけどね……。
やはり、ここに咲いているこれらは、
特別な向日葵というコトなのでしょうか。

ん？ なんですか？

時間？ 時間って……。
あ……。

SE…雨が降り始める

あー……。そうでした。15時26分。
この時間、夕立が降り始めるんです。

【位置…正面斜め右耳側30センチ】

…ふふ。どんどん激しくなりますね。
向こうの東屋（あずまや）へ走りましょか。先輩。

場転

【位置…正面50センチ】

あはは…。ずぶ濡れですね。

…ハンカチ、使います？

…いや、無いよりマシでしょう？
そう言うなら貸しませんよーだ。まったく…。

SE…ベンチに腰掛ける

【位置…正面斜め右耳側50センチ】

んー…？ ふむ…。

【位置…次の一行だけ、右耳側0センチ】

【一行だけ囁き（有声音）】

…先輩のえっち。

【位置…正面斜め右耳側50センチへ戻る】

…いえ。

濡れて透けた私の下着を、横目でチラチラと…。
いやらしいなと思ひまして。

見てない？
ホントに見ないですか？

……。。
嘘つき。ふふっ。

【位置…次のセリフ、正面5センチへ移動しながら】

まあ。セックスした仲ですし、
好きなだけ見て貰って構いませんけどね。

触っても……。脱がせてもいいんですよ？
ふふっ。どうです？

……。

はあ……。。(溜息)

【位置…次のセリフ、左耳側0センチへ移動しながら】

ぎゅーう。

【ここから囁き(有声音)】

いえ。触ってこないの、抱きつきました。

…先輩さ。ビビってますよね。

初エッチで、入れただけで出しちゃったから、
ずっと2回目のえっちを避けている…。

…寂しいです。

怖い？

ふふ。なら練習しましょう。先輩。

おまんこには入れずに、エッチの練習。女の子に慣れる練習…。

私と一緒に、おちんちんのトレーニングです。
ね？

【囁き終了】

【位置…正面15センチ】

ふふふ。

ん、しょ…。(ズボンを脱がす)

ええ、ここです。

30分は止みません。

人も来ないでしょう。

SE…下着をおろす

…おお。大きい。準備万端ですね。

【位置…次のセリフ、左耳側15センチへ移動しながら】

じゃあエッチの練習。

【位置…左耳側0センチ】

【ここから囁き(有声音)】

握ってシコシコ、してあげます。

SE…手コキ開始

しじじじ。しじじじ……。

すうー……。ふうー……。(呼吸音1回)

ちゅこちゅこ。ちゅこちゅこ……。

すうー……。ふうー……。(呼吸音1回)

ふふっ。おてておまんこ。

優しくおちんちん、クチュクチュされていますね。

緩めの刺激から、順番に女の子に慣れていけば、

いずれは本物おまんこでも、お漏らししなくなると思いますよ。

おちんちんのトレーニング。

頑張れ頑張れ。ふれー。ふれー。ふふふっ。

【以下、おもむろに少し耳舐め】

はむ……。んちゅ……。ちゅ……。ちゅぶ。

ちゅぶ……。ちゅ……。ちゅば……。(耳舐め終了)

ふふ。雨の味。

ん……？ お耳ダメ？

敏感ですか？

ダメ。舐めますよ。ふふふ。

…好き。先輩。

(耳舐め、編集追加予定)

ふふ。はいはい。一旦手は止めます。
一緒にお耳責められると、すぐお漏らししちゃうんですね。

【次の一行、耳舐めしようとして、先輩が逃げる】

はむ…。ちゅ…。んちゅ…。ちゅぱ…。

ん？ 耳は舐めますよ？

や。って…。ふふふ。

なんですその反応。女の子ですか？

えへへ。かわいいですね。

襲いたくなります。まったくもう…。

ダメ。じつとして？ 先輩。ふふふ。

(耳舐め、編集追加予定)

【ここから、耳舐めしながらセリフ】

んちゅ…。ちゅ…。ちゅぶ…。ちゅぱ…。

そろそろおておまんこ、どうですか？

ちゅ…。ちゅぱ…。

まだ？ ふふ。よわよわですね。

ちゅ…。ちゅぶ…。ちゅぱ…。

でも残念。再開しますよ。

ちゅ…。んちゅ…。

ふふ。待ちません。しこしこ…しこしこ…。

ちゅ…。ちゅぶ…。んちゅ…。ちゅ。

れろれろ…。んちゅ…。ちゅ…。ちゅぱ。

(耳舐め終了)

ふふ。先輩。喘ぎ過ぎです。

お外ですよ？ お外。あはは。

ええ。気持ちいいですね。

おてておまんこ。

おちんちんとろけちやいますね。ふふふっ。

んー…？ 手はとめませんよ？

もうとめません。

キリがないじゃないですか。

ほらほら。こんな優しいシロシロですよ？

まさかこんなので……。ふふふ。お漏らししませんよね？

ダメ。我慢しましょう？

あはは。もう。

頑張れ。先輩。

(耳舐め、編集追加予定)

ふふ。偉いですね。

おちんちん我慢、出来てるじゃないですか。

ちよっと慣れてきました？

…カウパーダラダラですけどね。あはは。

(耳舐め、編集追加予定)

【ここから、耳舐めしながらセリフ】

んちゅ…。ちゅ…。ちゅぶ…。

…しかし。

ちゅ…。れる…。んちゅ…。

こうしていると、

女優は女優でも、AV女優になった気分ですね。

んちゅ…。ちゅ…。むちゅ…。ちゅば。

ふふ。

濡れ濡れスケスケの体で密着して、おちんちんシコシコ…。

んちゅ…。れる…。んちゅ。

結構ありそうじゃないですか？

ちゅ…。んちゅ…。ちゅぶ…。ちゅ…。

んちゅ…。れる…。むちゅ…。ちゅ…。

…先輩専用の、AV女優。

んちゅ…。ちゅ…。

…ふふ。それはただのお嫁さんですか。

れる…。んちゅ…。ちゅ…。んちゅ…。

ちゅ…。むちゅ…。ちゅば…。(耳舐め終了)

ふう…。

ん？

ふふ。見たことありますよ。AV。

清楚系女優のスイちゃんも、ちゃんとえっちなんです。あはは。

んー…。あんまり楽しく無かったですね。

どの女の子も私より可愛くないので、

感情移入しにくくて。

いや性格悪くないですよ。

容姿に自信があるだけで。あはは。

…そういう先輩は、見るんですか？ エッチなビデオ。

そこそこ…。そこそこですか……。

ふふ。可愛いそうですね。

私より可愛くない女の子で抜いていたなんて。

ああ。だから私のおまんこだと、
簡単にお漏らししちゃうんですか。

普段のAVと、かわいさのレベルが違いますもんね。ふふふ。

…いや、流石に冗談ですよ？
半分くらいは。ふふふ。

(耳舐め、編集追加予定)

【ここから、耳舐めしながらセリフ】

ちゅ…。んちゅ…。ちゅ…。ちゅば…。

で、AV見るのは分かりましたけど。

んちゅ…。ちゅ…。んちゅ…。

私は？ んちゅ…。ちゅ…。

私で抜いたこと。あるんですか？

んちゅ…。ちゅ…。ちゅば…。

ふふ。あるんだ。

ちゅ…。んちゅ…。ちゅ…。

私の裸とか、想像して？

んちゅ…。ちゅ…。れろれろ…。んちゅ…。

ふふ。最低だ。嬉しい。ふふふ。

んちゅ…。ちゅ…。ちゅ…。れろ…。んちゅ…。ちゅ…。

私ですか？

んちゅ…。ちゅ…。

ふふ。答えません。女優さんの企業秘密です。

むちゅ…。ちゅ…。んちゅ…。ちゅば。(耳舐め終了)

……。

すうー……。ふうー… (呼吸1回)

ねえ先輩。楽しいですね、えっち。

こうしてイチヤイチャしていると、

やっぱり不安なコトとか、随分和らぎますよ。

…このループの中だからこそ、沢山するべきです。ふふふ。

【次のセリフ、可愛く甘えるようお願いします。】

んー……。好き。

すき。すき。先輩だーいすき。えへへ。

(耳舐め、編集追加予定)

【ここから、耳舐めしながらセリフ】

ちゅ……。ちゅば……。

ええ。激しくしてるんです。

ちゅ……。んちゅ……。

そろそろ射精しましょう？ ふふ。

ちゅ……。ちゅぶ……。れろれろ……。ちゅば……。

…大丈夫。もう十分我慢しましたよ。

ちゅ……。んちゅ……。

あとはぴゅっぴゅする事だけ、考えて下さい。

ちゅ……。ちゅぶ……。んちゅ……。ちゅ……。ちゅば。 (耳舐め終了)

いいですよ。出して良いですよ。

私の手にびゅーびゅーお射精。思いつきり吐き出しましょう？

ほら気持ちいい。おちんちん気持ちいい。

幸せですね。おてておまんこ、中出ししたいですね。

【囁き終了】

【位置…次のんー…。で、正面斜め左耳側15センチへ移動】
(先輩の顔を覗き込むイメージ)

んー……。

ふふっ。カウントダウンでもしましょうか。

ごーお。

よーん。

さーん。

にーい。

いち。

【位置…左耳側0センチ】

【ここから囁き(無声音)】

はい。お射精どうぞ。先輩。

びゅー。びゅー。びゅーー。

びゆるびゆる。びゆるびゆる。

びゅっ…。びゅっ…。びゅっ…。

【囁き終了】

【位置…左耳側5センチ】

…出し切りました？ ふふ。お疲れ様です。

これで一つ、早漏おちんちん強くなったんじゃないでしょうか。
あはは。

【位置…正面斜め左耳側30センチ】

おー…。手、ベタベタですね。

おてておまんこ、孕んじやいました。ふふふ。

【次の一行、手についた精液を舐める】

はむ…。ちゅ…。れろ…。ちゅぷ…。ちゅぱ。

ん…。あんまおいしくくないですね。

いえ。全部舐めますよ。舐めて下さい。ふふふ。

…ん。ちゅぱ…。ちゅ…。ん…。ゴクツ…。(飲み込む)

ふう…。

…ねえ、先輩。

これからは毎日、こうやって私が、おちんちんをトレーニングしてあげますよ。

ええ。…このループが続く限り。毎日。

…それで。

おまんこに入れてもお漏らししない、つよつよおちんちんになったら。

二度目の本番えっちをしましょう。

楽しみにしてますよ？先輩。あはは。

SE…雨やむ

【位置…正面50センチ】

お。良いタイミングでやみましたね。そろそろ帰りましょうか。

ん？

ふふ。確かに。

このスケスケのシャツで街中を歩くのは、マズいですね…。

じゃあ…。

先輩が来てるその黒色のシャツ、貸してくださいよ。

いや、先輩は私が着ていたシャツを着てください。
透け透けでパツパツでしょうけど、
私の代わりに恥をかいてください。ふふふ。

SE…主人公がシャツを脱ぎ始める

お、交換してくれるんですか？
あはは。ありがとうございます。

【位置…正面斜め左耳側50センチ】

SE…シャツを渡す。

ふふ。先輩のシャツ、嬉しいです。
…お。ポケットからメモ帳が…。

SE…ポケットに入ってるメモ帳を渡す

……ん？

ああ、いえ。

前に私、今の状況の事を、
「ひまわりを、日が廻ると書く言葉遊びなんです」って、
このメモ帳に書いて説明しましたよね。

その時のページなのですが、
平仮名で書いたひまわりと言う文字だけ、消えずに残ってます。
ほら。これ……。

……。

どういうコトでしょう？

他のものは全て、ループでリセットされているのに……。何か理由があるんでしょうか？

……あはは。分からないですよね。なにも。

ああ。でも先輩。

もし、平仮名で書いた「ひまわり」という文字だけ消えないということでしたら、

一日一つずつ、ひまわりという文字を書き記しておけば、ループの回数を数えることが出来ますよ。

ええ。とりあえず、そういう方向で活用してみましよう。先輩。

【ここから耳舐め収録です。】

【位置…左耳側】

【耳舐め40秒】

トラック4…ファミレス

【位置…正面50センチ】

シーザーサラダ。ポテト。ハンバーガーランチ。
それから…。ふふ。ドリンクバーもつけましょうか。

SE…タブレットに注文を打ち込む

はい。先輩も注文どうぞ。

SE…タブレットを手渡す

あはは。そうですね。相変わらず沢山頼んでしまいます。
お腹がすくもので……。

いや。太りませんよ。

どうせループで、リセットです。

失礼ですね。まったく。

……頼み終わりました？

では私の分のドリンクも、取ってきてください。

…オレンジジュースで。ふふふ。

SE…立ち上がる

【正面斜め右耳側50センチ】

あ。そっち側から行かない方が良いでしょうよ。
その通路は……。

SE…グラスが割れる音

ほら。店員さんがトレーを落とすので。

ふふ。先輩の記憶力が甘いだけですよ？
オレンジジュース、お願いしますね。

少し時間経過。

(ドリンクを飲んでいる。)

【位置…正面50センチ】

…しかし。

すっかりなじんできましたね。この生活にも。

今日は確か、14日目でしたっけ。

SE…メモ帳を開く。

…ですね。

既に戸惑いも無く、ループするのが当たり前のような気がします。

ねえ先輩。

正直慣れてくると、この生活も悪くないとか、思いませんか？

ふふ。やっぱりですか。

殆ど同棲状態で、朝から晩まで二人で一緒に居られますし。

学校も仕事も無いですし。

普通に楽しいですよね。あはは。

……。

…私ね。先輩。

芸能活動が忙しすぎて、

あんまり学生らしい生活を、してこなかったんです。

部活も入ってませんし、文化祭も、体育祭も…。

出席日数ギリギリまで休んで、女優業に励んできました。

…そしてそれが、結構コンプレックスだったんですよ。

本当は、学校の誰かとカラオケやファミレスに行ったり、文化祭や部活に励んだり、してみたかった。

いえ。誰かではなく先輩と…。したかったんです。

だから。

このループはまるで、失った青春を取り戻しているかのようで。本当に幸せだと、思っちゃってるんですよ。私……。

……。

【次の一行、ごまかすように】

ふふっ。あと。宿題が全然できて無いので。

夏休みが終わらないのはありがたいですね。あはは。

【ここから二人台本です。スイの方を呼んでください。】
【位置・正面斜め右耳側50センチに少女が立っているので、そっちを向いてください。】

少女 あの一……。すいません。お姉さん。

スイ ん……。？

え、あ、私？

少女 そう。お姉さん。

その……。ごめんなさい……。なんだけど。

私に八十円、恵んでくれないかな？

計算間違えて、お金がギリギリ、足りないの。

スイ えっと……。

お父さんや、お母さんは？

少女 それは……。その……。

実は私、家出して……。。

スイ お……。家出……。家出か……。成程……。

少女 ダメ……。かな？

スイ ……。

……。ふふ。良いよ。

はいどうぞ。100円玉。おつりはいらさないから。

少女 わあ！ ありがとう。

けーさつに連れてかれるかと思ったよ！

スイ どういたしまして。

あんまり無茶しないようにね。

少女 うん。

……バイバイ。親切なお姉さん。

SE…少女が遠ざかっていく

【二人パート終了。マイクの方に向き直って】

ん………？

ふふ。別にいいんですよ。

子供の頃家出したい時くらい、誰にだってあるでしょう？

それよりも気になるのは…。

…はい。

この時間このファミレスに来るのは二度目ですが、
前回はこんな事、起こりませんでしたよね。

……バタフライエフェクト…と言うやつでしょうか。
それとも……。

…はあ。(溜息)

この前のひまわりの文字の事と言い、今回の事と言い。
このループの中では、定期的に分からないことが起こりますね。

最初から何もかも分からない状況ですし。
考えたって仕方ないですか。あはは……。

トラック5…素股

【位置…正面斜め左耳側50センチ】

ドライヤー、終わりました。

向こう詰めて下さい。先輩。
私もお布団、入りますから。

【位置…次のセリフ、左耳側15センチへ移動しながら】

ん…。しょ。

SE…布団に入る

ふふっ。今日もお疲れさまでした。

…ですね。

あまり疲れてませんね。

だらだらと一日イチャイチャして、食べたいモノ食べて。
だらしない生活です。

別に、良いんじゃないですかね。

どうせ学校も仕事もありませんし。ただす必要も無いでしょう。

すう……。ふう……。(呼吸音1回)

…おや。もう寝る気ですか？

【位置…「んー…」で甘えるように、

正面5センチへ移動しながら】

んー……。ふふっ。

寝ちゃダメ。先輩。

【深めのキス20秒】

勃起しました？

ふふっ。してますよね。

認めるまでべろちゅーの刑です。ふふっ。

【深めのキス20秒】

ふふっ。じゃあエッチの練習、しましょうか。

昼もした…？

【次のセリフ、正面30センチへ移動しながら】

何度でもするんですよ。

ぬぎ…。ぬぎ…。

んしょ……。

SE…脱衣音

ふふっ。(おちんちんを見て微笑む)

【次のセリフ、左耳側15センチへ移動しながら】

…じゃあ先輩。

こっち向いて下さい。

【位置…正面15センチ】

ふふ。体ごとです。
横向きでハグさせてください。

【位置…次のセリフ、右耳側のセンチへ移動しながら】

はい。ぎゅーう。

【ここから囁き（有声音）】

ふふ。ですね。

おちんちん、私のお股で挟まれちゃってますね。

ええ。

ブカブカのTシャツで気づかなかったでしょうけど、
下、履いて無かったんです。

だからおちんちん、太ももに挟まれながら、
生のおまんこと、密着してますよ。ふふふ。

【ここから素股を始める。】

【喘ぎはゆったりめでお願いします。】

んっ…。ふう…。はあ…。ふう…。
んっ…。あっ…。はあ…。ふう…。

ふふ。私も気持ちいい…。
おちんちん、おまんこですりすり…。

はあ…。ふう…。んっ…。ふう…。

ええ。

今回は素股で、えっちの練習ですよ。
んっ…。ふう…。あっ…。ふう…。

これ。ホントにセックスしてるみたいですね。
んっ…。ふう…。
刺激強いでしょうけど、頑張って我慢してください。
あっ…。ふう…。んっ…。ふう…。
はやく強いおちんちんになって、
また本物セックス、しましょう？ 先輩…。
んっ…。あっ…。んっ…。ふう…。

(耳舐め、編集追加予定)

【ここから、耳舐めしながらセリフ】

んちゅ…。ちゅ…。れろ…。んちゅ…。
ふふっ。ビクビクしちゃって、可愛いです。
んちゅ…。ちゅ…。
おまんこのワレメの感触、
おちんちんでいっぱい感じますね。
んちゅ…。れろれろ…。んちゅ…。ちゅば…。
トロトロでしょう？
んちゅ…。ちゅ…。
人気女優、小雀翠（こすずめすい）ちゃんは、
先輩が大好きですから。
んちゅ…。れろ…。んちゅ…。
抱き合っていると、すぐおまんこ、出来上がったやいます。
んちゅ…。ちゅ…。んちゅ…。れろれろ…。
むちゅ…。ちゅ…。ちゅば (耳舐め終了)

んっ…。あっ…。はあ…。ふう…。
好き…。大好き…。
んっ…。ふう…。
先輩おちんちんでオナニーするの、気持ちいい…。
はあ…。ふう…。んっ…。ふう…。
ふふ。おまんこすりすり…。
んっ…。はあ…。

一緒ですよ？ んっ……。あっ……。
一緒に、気持ちよくなりましたよう？

あっ……。はあ……。んっ……。ふう……。

【囁き終了】

【位置…次のやつ。一、二行目で耳舐めを少ししたあと、
三行目の「んっ……」で、右耳側5センチへ移動】

【耳舐め中、首にキスされてびっくりした様子です】

んちゅ……。れろれろ……。んちゅ……。むちゅ……。
ちゅ……。んちゅ……。ちゅ……。むちゅ……。ちゅ……

んっ……。んあっ……。あっ……。

【素股一旦中断】

【位置…「もう先輩」を正面5センチへ移動しながら】

ん……。もう先輩。

突然首筋にキス、しないでくださいよ。
ドキッとしちゃいました。

目の前にあったから？

ふふ。スイちゃんの綺麗な首筋ですからね。
ちゅってしたくなりますよね。ふふふ。

【演技…ここから少し真面目な雰囲気】

……ところで。先輩。

キスマークをつけられると、
女優の私は仕事に支障が出るんですけど。
その辺はどうお考えですか？

もしループが今日で終わって。
明日、八月二十六日を迎えて仕舞えば。
このキスマークをどうにか隠しながら、
私は女優業をしなければいけません。

過去にキスマークを週刊誌に取り上げられ、
炎上した女優さん、沢山いるんですけど。
先輩はそう言うこと、気が回らないんでしょうか？

【演技…ここから柔らかい雰囲気に戻って】

……。

ふふ。ふふふ。

すいません。意地悪しちゃいました。

謝らなくて良いですよ。むしろ私、嬉しいです。
先輩がこうして、ループする前提の行動をしてくれて。

だって私、
このループがずっと続けばいいって。思っちゃってますから。
先輩の頭の中でも、
とりあえず明日はループする予定だと分かったのが、幸せで……。

…ええ。
思ってます。

この夏の日が、永遠に終わらなければ良いのになって。

…芸能界？
別にいいとこじゃないですよ。
戻りたいとは思いません。

……あそこはただ、親に言われて入っただけで……。

ふふ。今話すことじゃないですね。

【位置…んー…。で、右耳側5センチへ。
(甘えてすり寄る感じ)】

んー…せんぱい？ ふふ。もっとキスして？
女優さんの綺麗な首筋、ちゅってしてください。

んっ…。(キスされる)

…いや。違いますよ。

目立つところ。絶対隠せない所に、キスマークつけて下さい。

大丈夫。明日もループしますよ。
先輩もそう思ってるんでしょう？ ふふふ。

【次の一行、キスされる。
軽くイってるくらいの感じ方をして欲しい。】

んっ…。んあっ…。んんっ…。ん……………。

ふう…。はあ……………。

ふふ。ばっちりですね。
絶対隠せない上の方。キスされたところ、ジンジンします。
悪い人ですね。先輩。あはは。

【位置…右耳側0センチ】
【ここから囁き(有声音)】

ふふ。えへへ。好き。
好きな人のおちんちんなので。
おまんこいっぱいすりすりします。えへへ…。

【素股再開】

んっ…。あっ…。ふう…。はあ…。
んっ…。ふう…。はあ…。んっ…。

(耳舐め、編集追加予定)

んっ…。あっ…。んっ…。はあ…。
んっ…。あっ…。あっ…。んっ…。

ふふっ。先輩。腰動いてます。

んっ…。ふう…。

へこへこ…。

ふふ。勝手に動いちゃうんですか。かわいいです。

んっ…。あっ…。はあ…。はあ…。

いいですよ？

好きなようにおちんちん、擦り付けて下さい。

んっ…。ふう…。

ただ…。ふふっ。

先輩の腰振り、始めてみたなって…。

んっ…。ふう…。あっ…。はあ…。

ほら。初エッチの時は…。

一度もばこばこせずに、お漏らしでしたもんね？ あはは。

んっ…。ふう…。はあ…。んっ…。

んー…？ からかってないですよ？
んっ…。はあ…。

嬉しいです。セックスっぽいことが出来て。

んっ…。はあ…。ふう…。はあ…。

セックスっぽいですね。先輩。

んっ…。ふう…。

初めての時より、
素股の方がセックスらしいですよ。ふふふっ。

んっ…。はあ…。ふう…。ふう…。
んあっ…。んっ…。あっ…。はあ…。

…もう。ごめんなさいって、先輩。
すねないで下さいよ。ふふふっ。

んっ…。ふう…。

【以下、「ほら先輩」のあとから、耳舐めしながらセリフ】

ほら。先輩？

はむ…。んちゅ…。れる…。

もっと腰振って？

ちゅ…。れるれる…。んちゅ。ちゅぱ…。

カッコいい腰振り、見たいです。

んちゅ…。ちゅ…。むちゅ…。

ちゅ…。ちゅぶ…。ちゅぱ…。

エッチの練習…しよ？

ちゅ…。ちゅぶ。ちゅぱ。

強いおちんちんに、んちゅ…。ちゅ…。
なるんでしょ？

ちゅ…。ちゅ…。んちゅ…。れろれろ…。ちゅ…。
ふふっ。そうそう。

んちゅ…。ちゅ…。れろ…。ちゅ…。

いつかおまんこの中でも、んちゅ…。ちゅ…。

そのばこばこ、出来ると良いですね。ふふふっ。

んちゅ…。れろれろ…。むちゅ…。

(耳舐め、編集追加予定)

んっ…。あっ…。んっ…。ふう…。

ん…？ 出ちゃいます？

ふふ。もつと先輩の腰振り、見たかったですけど。

んっ…。ふう…。はあ…。ふう…。

ふふ。我慢できませんか。早漏さんです。ふふふっ。

んっ…。あっ…。はあ…。ふう……………。

【素股終了】

【囁き終了】

【位置…正面5センチ】

…みて。先輩。

おちんちんの先っぽと、おまんこの入口、
くっつけちゃいました。ふふふっ。

しこしこしこし…。

しこしこしこし…。

ふふっ。このまま射精しましょう？

先っぽにおまんこ感じながら。

ぴゅっ、ぴゅっ。って。ふふふ。

【次の一行、先輩が少し腰を動かしておまんこに擦り付ける】

んっ…。んふっ…。んっ……。

…ふふっ。

ダメですよ？

まだ入れちゃダメです。

今はまだ、くつつけるだけ。

改めてセックスする時まで、挿入は我慢してください。ふふふっ。

【深めのキス20秒】

…ふふ。どうしても言うなら。

【右耳側0センチ】

【ここから囁き（有声音）】

内緒で先っぽだけ、入れて見ます？

ふふっ。内緒ですよ？ 内緒。

ほら。っぶうー…。

んっ…。あっ…。んあ…。（挿入）

ふう……。

【囁き終了】

【位置…正面5センチ】

ふふ。亀さん、おまんこで隠れちゃいましたね。

ここまでですよ？

これ以上は、処女膜敗れちゃいます。
ループで処女まんこに戻ってるので。 ふふふっ。

…トロトロあつあつでしよう？

人気女優スイちゃんのおまんこ。

大好きな先輩のおちんちんを、ずーっと待ってるんです。

強いおちんちんになったら、奥までずっぷり貫いてくださいね。
ふふふっ。

しこしこしこしこ。

しこしこしこしこ…。

【深めのキス20秒（以下、引き続きキスしながらセリフ）】

んちゅ…。ちゅ…。ん？ 出ますか？

ちゅぱ。ちゅ…。

いいれすよ。だひてくらさい。

ちゅ。んちゅ…。ちゅ…。ちゅぶ。

びゅー。びゅー。って、だひて？

ちゅ。ちゅぱ…。ちゅ…。

どーぞ。へんぱい…。んちゅ…。ちゅ…。

ん！ んんっ…。んっ…。(射精)

ちゅ…。ちゅぱ…。ちゅ…。

ふふ…。出てます…。ちゅぶ…。

たくさん…。ちゅ…。ちゅぱ…。

嬉しい…。んちゅ…。ちゅ…。

【引き続きキス10秒】

ふふ。

おまんこの中にびゅーって。沢山注がれてしまいました。

気持ちよかったです？
ふふふ。

今日もエッチの練習、お疲れさまでした。
またおちんちん、成長したと思いますよ？ あはは。

【位置…んー…。で、右耳側5センチへ。
(甘えてすり寄る感じ)】

んー…。好き。先輩大好き。

ふふっ。くつついて寝ます。

…履かなくて良いですよ。
おちんちん出したまま寝て下さい。

…風邪なんか、引くわけ無いでしょう？
どうせ明日になったら、体の状態もリセットです。

…ふふ。お休み。先輩。

【ここから編集用の耳舐め】

【素股中の耳舐めなので、
有声音の喘ぎを前後に少し入れてます。
喘ぎのある耳舐めをして欲しい】

【右耳側0センチ】

んっ…。あっ…。はあ…。はあ…。

【耳舐め40秒】

んっ…。ふう…。あっ…。はあ…。

トラック6…夏休みの宿題

SE…自動ドアの開く音

【位置…右耳側50センチ】

……ふう。

ふふっ。ふふふっ。

いやー、面白かったですね。初めてのアダルトショップ。

怖かった？

ビビりすぎですよ。先輩。

SE…手に持っている袋をのぞく。

【位置…正面斜め右耳側50センチ】

ふふっ。

ねこちゃんのエッチなコスプレ衣装と、ピンクのローター。ちゃんと入ってます。

成程…。これが先輩の趣味ですか……。

人気女優さんに、「にゃんにゃん」って、して欲しいんですね？
ふふふ。

えー…？ 選んだの私でしたっけ。

身に覚えが無いですね。あはは。

【位置…正面50センチ】

…はい。帰りましょうか。

先輩結構、疲れてるみたいですし。

朝から連れまわしすぎ？

シヨッピングデートですよ。楽しいじゃないですか。

はい。はやく帰って。

いっぱいエッチな事しましょう？ 先輩。ふふ。

場転

【位置…正面50センチ】

…ん？ どうしました？

そのローター動きませんか？

…貸してもらっていいです？

【位置…正面斜め左耳側30センチ】

おお、ホントですね。

付属の電池が良くない可能性もありますし、変えてみましょうか。

【次の一行、少し迷った様子で】

えっと……。取ってきますね。

【位置…正面斜め右耳側50センチ】

【演技…頑張って引き出しを開けようとする】

ん……。あれ。

いえ。引っかかってて、引き出しが開かなくて…。

いやいや。大丈夫です私が開けます。

女の子の引き出しの中、見ようとししないで下さいよ。

先輩のえっち。あはは…。

【次の一行、

うひゃあで引き出しが開くと同時にひっくり返る】

(うひゃあ言いにくい場合他でもいい。)

んっ……。んー……。うひゃあ!!

いっ……。たた……。

ああ、大丈夫です。大丈夫……。って。

【次の、「あ。」は、引き出しから

ビリビリに破かれた夏休みの宿題がこぼれて、

それを先輩に見られてしまったことに対する、あ。】

あ……。

(←焦って息をのむ音が欲しい)

……

SE…すごい勢いで散らばった宿題をまとめ、
引き出しをしめる。

【位置…正面50センチ】

えっと……。その……。

……見ましたか？ 先輩。

(先輩は「いや、よく分からなかったけど…」と答える)

…そうですね。

SE…先輩の元へ歩いていく

【演技…この辺はぎこちなく（笑ってごまかす感じ？）】

【位置…正面斜め右耳側30センチ】

はい。電池です。お騒がせしました。

SE…ローターが動く

ふふ。動きましたね。良かったです…。

あはは……。

……。

はあ……。（溜息）

…見ましたか？

私の、ビリビリに破かれた、夏休みの宿題。

…そうですか。

【次の2行は、悟った感じで言ってください】

もうエッチな雰囲気じゃないですね。

…お茶、入れます。先輩。

場転

SE…お茶を入れる

【正面50センチ】

…おいしい？

ふふ。いつもと同じですよ。

成程。いつも美味しいと。

お上手いですね。相変わらず。

SE…スイも一口飲む

ふう…………。

……。

……私さ。

事務所から、学校辞めろって、言われてたんですよ。もっと仕事を入れるために、全日制の学校は都合が悪いから。辞めるか、通信制にしろと。

私の事務所。

私以外はあまり売れて無い、小さなところでね。実は資金繰りがカツカツだったんですよ。

だから、社長的には私の仕事を増やしたかったんでしょね…。

ですが、私は今の学校が好きで、通っていたかったんです。

だから転校を拒否していたら、段々仕事中、イヤミだったり、暴言を言われるようになって…。

…そうですね。パワハラという奴です。

結構辛いモノでしたよ。

大の大人に毎日罵倒されると言うのは。でも味方も居なくて…。耐えるしか無くて…。

……家族は味方じゃ無かったですよ。

私がパワハラを受けていることを相談しても、取り合ってくれませんでした。

「芸能界はそういうところだから受け入れろ」って。そう言うってくるばかりで。

…というのも、父も母も、私を大御所の女優に仕立て上げたくて、仕方がないんですよ。

芸能界崩れのあの人たちは、自分が叶えられなかった夢を、子供の私で叶えようとしていて…。だから。上り調子の今の私に、事務所と不和を起こされるのを、随分と嫌っていたんです。

…ただ、そんな状況でも私はまだ、良かったんですよ。嫌味や暴言を言われるだけなら、私は全然、耐えることが出来ました。

…でも。八月の初めの頃…。事務所へ行ったらね。

置いておいた私の夏休みの宿題が、ビリビリに破かれてたんですよ。

八割くらい終わらせてたんですけど、ゴミ箱に乱雑に、突っ込まれていて。

気に食わなかったんでしょね。

夏休みですら、学校の勉強に向き合う私が……。

【ここから、自嘲気味に笑い飛ばすように喋って行き、
「…ホント。笑えてきちゃって……。」で、トーンを下げる】

ふふっ。ふふふっ。

それを見たらわたし、なんだか糸が切れたみたいに、全部どうでも良くなっただんです。

だって努力を踏みにじるって、暴言や嫌味とはわけが違うでしょう？

人のしてきた頑張りを、

うちの事務所はごみ箱に捨てて良いものだと解釈してるんです。でもそんなの、人を育てる立場の人間が、一番やっちゃいけない事じゃないですか。

こんな人たちが私を使って、お金儲けしてるんだと考えたら、なんで私、女優なんてしてるんだろうって、不要になったら、こんな風に捨てられるのかなって。

…ホント。笑えてきちゃって……。

…それで。

……それで。

…でも何もできずに、帰って泣きました。その日の晩、先輩に「星空観察へ行きませんか」と。連絡をしたことだけ、覚えてます。

…可哀そうと思いますか？ 私的事。

ですが…。

実は私、分からないんです。結局この事務所の話、私が悪かったんじゃないかって、今でも思っていて……。

…だって芸能界には、
活動のために学校を辞めたり、通信制に通う人は沢山いるんですよ。
そんな業界で、
普通に学校へ通おうとしていた私の方が、世間知らずの甘えたやつ。
そう考えることも、できるんです。

……。

【ここから弱弱しく呟くように】

…それでも。それでもさ。
あの学校にしか、私の大好きな先輩はいなかったんですよ…。
だから。
しがみ付いてでも私は、辞めたくなんかなくて。
あなたの後輩で、いさせてほしくて……。

…ああ。

結局私は、親に言われるがまま進んできただけで…。
女優なんて、したくなっただけです…。

ただ先輩と一緒に居たいと。
チリ紙になった宿題の前で、
ずっと思ってた気がします。

【ここからごめんなさい。先輩……。
につれては泣いてもいいです。】

私。私さ。

このループがずっと続けばいいのにとって、
本当に思ってるんです。

先輩といられる終わらない夏の日が、
嬉しくて。幸せで仕方なくて。

ごめんなさい。

都市伝説が本当になったら良いなって、
そう思って先輩を誘いました。

検証なんかじゃなくて、本気で星空に願ってました。

迷惑ですよ。困ってますよね。

分かってるんですけど。ホントに幸せで…。

ごめん。ごめんなさい。先輩……。

【次の一行は泣き崩れた後の呼吸を整える感じ】

んっ……。くっ……。はぁ……。はぁ……。

【位置…次の一行で左耳側5センチへ移動】

【先輩に抱き寄せられた描写です。】

あ……。

すう……。ふう……。

……ホントですか？

嘘つき。困ってるくせに。

……そうですか。

じゃあ、ずっと。

ずっと私と、この夏の日に。

閉じこもっていきましょうよ。先輩……。

トラック7…ひまわり

【位置…右耳側50センチ】

ふんふんふんふん。 (適当な鼻歌)

ふふつ。そりゃあご機嫌ですよ。

先輩と一緒に居るんですから。

ええ。いつもご機嫌です。ふふふつ。

今日の夕飯ですか？

お手持ちの買い物袋を見れば、分かるんじゃないでしょうか。

ネギと、お豆腐と、牛肉。

ふふ。正解です。

すき焼き…。楽しみでしょう？

不摂生って…。良いんですよ。そんなの。

どうせループでリセットです。食べたい物食べませんと。ふふふ。

【位置…正面斜め右耳側50センチ】

あと……。先輩。

今日はお祝いなんです。

ふふ。先輩のおちんちんが強くなった……。お祝い。

つまり。今夜そろそろ、

二回目の本番えっちをしましょうと、そう言うことです。

ええ。ホント。

怖い？

あはは。大丈夫ですよ。先輩おちんちは成長しました。お肉沢山食べて、精を付けて望みましょうね。ふふふ。

ん……？

SE…消防車が通りかかる

ああ、いえ。消防車ですね。

SE…消防車がさらに通りかかる。

まだ……。沢山……。

【位置…正面50センチ】

【演技…不安そうな感じかつ、驚いた様子】

先輩……。…煙が見えます。

おかしいですよ。

今までのループでは、一度もこんな事なかったはずですよ。

私達が何かした……？

いや、心当たりは、何も……。

言ってみますか？ 先輩。

場転

【位置…正面斜め左耳側50センチ】

【演技…呆然と立ち尽くす感じ】

……ねえ。先輩。

…燃えています。…向日葵畑が。
全部……。

いや。…おかしいですよ。

だってこの時間は、先程まで雨が降っていたはずで。
そもそも燃えるなんて、今まで一度も無くて……。

どうなるんですか？

私たちは……。これから一体……。

SE…近寄る足音

……あ。

【ここから二人台本。

少女は、正面斜め右耳側50センチにいたので、そちらを向いて喋って欲しい】

少女 こんにちは。お姉さんたち。

ファミレスの時はありがとう。…久しぶりだね。

スイ ……。

あなたが、やったの…？

少女 私さ。あの日お姉さんたちと一緒に、

この向日葵畑で眠ったんだ。

そしたらびっくり、

同じ日をぐるぐる、回り続けることになっちゃって。

スイ あなたが、やったの…？

少女 ……そうだよ

【次のセリフは、「そうだよ」の、

「よ」に被せて遮るように叫ぶ。

その後、こらえて冷静に尋ねる】

スイ どうして！

…どうして、ですか？

【次、別パターンの「どうして」も欲しいので書きます。

泣きそうになりながら言ってください。】

スイ どうして…かな…？

少女 ……火をつけたのは、

この化け物を倒す方法が、それだったから。

これは言葉遊びの怪異なんだよ。

ひまわり転じて、同じ日をぐるぐると、日が廻る。

だから弱点も同じ、言葉遊び。

ひまわり転じて、火がぼおぼおと燃え広がる。

火が回る。ってね。

スイ なら、化け物を倒さなきゃいけないなかった理由は？

少女 ……。

…私さ。家出してたんだ。

ママと喧嘩して、家を飛び出して、あの向日葵畑で寝たの。

そしたらママ、

私の事、許してくれなくなっちゃった。

家に帰って、ごめんなさいって言って、

その日は良いよって言われるんだけど。

次の日にはまたママが怒ってて。

ごめんなさいしないと、家に入れてもらえないの。

スイ ……そんな…こと。

少女 ……なんとなく分かってたよ。

お姉さんたちが、このループを楽しんでること。

でも。今日が終わらない限り、

私はずっと、家出した悪い子でさ。

お母さんに、許して貰えないんだ…。

スイ ……。(何かしらの息遣いが欲しい)

少女 ……これで。明日は来るのかな。

もうお母さん、私を許してくれるかなあ…。

スイ…すう……。はあ……。(息をすった後溜息)

SE…スイが少女の頭をなでる。

少女………？

【位置…正面50センチ】

【演技…悔しさを飲み込んで、ただ優しく話す】

スイ そっかあ。辛かったね。

大丈夫。これできっと、お母さんとは仲良しに戻れるよ。

少女 そうかな…？

スイ ……燃やしたのは、お姉さんとの内緒にしよう？

人がいないことは、しっかり確認したんでしょう？

少女 ……うん。

スイ ふふっ。いい子だ。

じゃあ、おうちにお帰り。

少女 ごめんね…？

スイ ーん。大丈夫。

ばいばい。ふふふ…。

SE…遠ざかっていく足音

【次、伸びをして息を吐く】

【演技…ここから取り繕って。普通の軽い雑談の様に】

んーっ…。ふう…。

いやー…。これでおしまいなんですかね。このループは。

…おしまいだと良いですね。あの子の為に。

…ふっ。じゃあ家に帰って、最後にセックスをしましょうか。
雨が降った後なので、燃え広がる心配も無いでしょうし、

野次馬は…。趣味じゃないので…。

…いきましょ？ 先輩。

トラック8…2回目の本番えっち

【位置…正面30センチ】

【このトラックは少し達観した感じで読んで欲しいです。】

そういえば今日で、何日目なんですか？

29……。大体一か月ですか。

…早いですね。

ループが始まったの、つい昨日の事のように感じます。

脱がせますよ、先輩。

んっ、しょ……。

ん……？

ふふ。大丈夫ですよ。心持ち穏やかですから。

【位置…次のセリフ、左耳側5センチへ移動しながら】

ほら。おちんちん勃起して下さい。先輩。

SE…手コキ

【耳舐め20秒（ここは普通に収録）】

ふふ。おつきい…。

心の準備はいいです？

【位置…次のセリフ、正面5センチへ移動しながら】

じゃあ2回目のセックス……。

また私の処女、捧げますね。

【次の一行で挿入、2行目は挿入の快感で言葉を失う感じ】

んっ……。あっ……。うっ……。んんっ……。んはあっ……!! (挿入)
んっ……。あ……。

【次一行、呼吸を整えながら左耳側5センチへ移動】

はあ……。はあ……。はあ……。はあ……。

…ふふ。おちんちん、大丈夫ですか？

おー……。つよつよおちんちんです。
えっちの練習、沢山しましたもんね。ふふふ。

【位置…左耳側0センチ】

【ここから囁き（有声音）】

…ぱ…ぱ…しますよ？

【ここからピストン開始。】

あまり激しくは喘がないで下さい。（スローペース）

んっ……。あっ……。はあ……。ふう……。
んっ……。ふう……。はあ……。はあ……。

ふふ。

初めての、おまんこピストンですね。
気持ちいいです？

んっ……。はあ……。あっ……。ふう……。

…いっぱい喘いで…。ふふふ。
んっ…。あっ…。

…でもおちんちんは、ちゃんと耐えていますね。
んっ…。ふう…。あっ…。はあ…。
よしよし。成長しました。先輩。

はあ…。はあ…。ふう…。んっ…。

【位置…次の喘ぎで正面5センチへ】

んっ…。あっ…。はあ…。ふう…。

ふふっ。

私、超かわいいでしょう？

んっ…。はあ…。あっ…。んっ…。

先輩は今。

んっ…。あっ…。

こんなお人形さんみたいな子と、おまんこしてるんです。
はあ…。はあ…。んっ…。ふう…。

人気女優、スイちゃんのおまんこに、おちんちん入れて。
あっ…。んっ…。

騎乗位ばこばこ…。

んっ…。はあ…。あっ…。ふう…。

…贅沢ですね。ふふふ。

【深めのキス10秒（以下、キスながらセリフ）】

んちゅ……。ちゅ……。
私のおまんこはね。ちゅ……。ちゅぱ……。
先輩、専用です……。ちゅ……。んちゅ……。
テレビにいっぱい出てる、ちゅ……。ちゅぷ……。
モテモテ女優ですけど……。んちゅ……。ちゅぱ……。
小雀翠（こすずめすい）は、先輩のおまんこです。
ちゅ……。むちゅ……。ちゅぱ。
ふふ。大好き。せんぱい……。ちゅ……。んちゅ……。ちゅ……。

【引き続きキス10秒】

んっ……。あっ……。はぁ……。んっ……。
んっ……。ふう……。あっ……。ふう……。
ん……？
何ですか先輩。

【次の一行でピストン一旦ストップ】

んっ……。はぁ……。んっ……。ふう……………。

【喘ぐのも一旦辞めますが、

ピストンで呼吸が少し上がっている様子は残して欲しい】

……。

…そう……。ですか。

女優ではない私と、セックスしたいんですか。

……。

【儂く、笑いかける感じで、ここからセリフ】

じゃあ…。先輩？

この夏の日のごとでも、話しますか？

【右耳側5センチ】

【またここからピストン再開。

ピストンは最後までゆっくりです！

ヒロインの心情的に射精を早める行動はしません】

【演技はほんの少し涙をにじませて、なつかしむようににじませるだけでまだ泣かないで下さい。】

んっ…。あっ…。はあ…。ふう…。
んっ…。はあ…。ふう…。はあ…。

…私。この夏の日。はあ…。

学校の人と、初めてファミレスへ行きました。

んっ…。はあ…。ふう…。んっ…。

仕事関係でも、家族とでもなく。んっ…。ふう…。

仲良く雑談しながら、ご飯を食べれて…。

んっ…。あっ…。んっ…。ふう…。

…ポテトがね。美味しかったです。

はあ…。はあ…。んっ…。ふう…。

んっ…。はあ…。

色々、買い物もしましたね。

ご飯の買い出しから、アダルトショップまで。

はあ…。はあ…。あっ…。んっ…。

色々連れ回すと、ちよっと疲れた顔をする先輩が、愛おしくて…。

はあ…。ふう…。

少し遠回りを、しました。ふふっ。

んっ…。はあ…。あっ…。んっ…。

【ここから、懐かしむような口調を辞めて、一度普通に先輩にセリフを投げかけます。】

【位置・次の喘ぎ、正面5センチへ移動しながら】

はあ…。はあ…。

…ふふ。先輩。出そうになってます？

はあ…。はあ…。

…まだ？ んっ…。あっ。

ふふ。我慢するんですか。

はあ…。ふう…。

これ続けたら、私、泣いちゃうんですけど。

んっ…。ふう…。あっ…。はあ…。

【演技、ここからまた懐かしむような口調で。

でも徐々に、目の前の先輩への言葉へとセリフが映っていき、

それに伴い泣き出しそうになるのをこらえる感じ。】

…先輩。一緒にこの家で、過ごしましたね。

はあ…。んっ…。あっ…。はあ…。

朝から晩まで、一緒にいて。

えっちの練習、沢山して…。

んっ…。あっ…。はあ…。ふう…。

先輩のお嫁さんでした。私。

はあ…。はあ…。んっ…。あっ…。

…気持ちいいですね。本番えっち。
はあ…。はあ…。

【「ここから泣き崩れ始めて、もう終わりですか？辺りで泣く」
ようやく…。…できて。
こんなに、気持ちいいのに…。
はあ…。はあ…。

…もう終わりですか？
んっ…。ふう…。
この夢は。終わって。
あしたから、現実ですか…？
はあ…。ふう…。んっ…。あっ…。

【次は、
「もうセックス終わっちゃやうじゃないですか」イコール、
「もうループが終わっちゃやうじゃないですか」というのを、
泣きながらよわよわしく訴えています。】

先輩、もう射精するんでしょう？
んっ…。あっ…。
…やっぱり我慢、できないじゃないですか…。

んっ…。はあ…。はあ…。はあ…。
んっ…。あっ…。ふう…。
はあ…。
…。
…すき。
せんぱい、だいすきです。

(←少しだけキス)
ん…ちゅぷ…。ちゅ…。ちゅぱ…。

…いい一日でしたね。先輩。

トラック9…朝

【位置…右耳側15センチ】

【通話です。】

演技は、いつも通りの普通のテンションでお願いします【

SE…電話のコール音。

…おはようございます。先輩。

日付、確認しました？

…してない訳ないですか。

はい。8月26日。

どうやらループは終わり、本来の生活が戻って来たようです。
ひまわりを燃やすと言うのは、どうやらループを抜ける方法として、
正解だったようで……。

……それでね。先輩。

そのあとが気になって、私今朝、向日葵畑を見に行ったんですよ。

そしたらなんと、ひまわりが咲き誇っていたあの公園には、
普通の芝生が広がっていました。

焼け跡一つなく、まるで最初から、
向日葵畑なんてモノ、存在していなかったかのように……。

……ですね。不思議です。

最初から最後まで、よく分からないままでした。

……でも。焼け跡が無いのであれば、
あの子が罪に問われることは無いのかもしれないですね。
ですのでこれはこれで、良かったです。

……。あと。

あのね、先輩。

私、女優やめることにしました。

事務所と戦って。ちゃんと自分の意思を通します。

先輩と過ごした日々で、よくわかりました。

私はあそこには、戻りたくないんだって。

……ええ。頑張ります。

何かあったら、相談しますね。

…何もなくてもですか？

ふふ。先輩の方から連絡してくださいよ。

私ばかりにアプローチさせて、ズルいです。あはは。

……。

…ですね。終わっちゃいました。

…大丈夫ですよ。私は。

事務所の事。家族の事。夏休みの宿題。

色々ありますけど……。

私は立ち止まっていたくても。

どうも世の中は、許してくれませんか。

覚悟を決めて、歩くことにします。

大丈夫……。はい。大丈夫です。

…そろそろ仕事へ行くので、切りますね。
帰りは……。11時ごろなんですけど……。

ふふ。電話してくれませんか？

【次の二行は、少しだけ寂しそうに】

では。またあとで。

…しばらく会う暇はないと思います。先輩。

トラック10…一年後

場所…カフェ

【位置…正面斜め右耳側50センチ】

こんにちは。先輩。
待ちましたか？

ふふ。待っても待たなくても、先輩はそう言いそうですね。

【位置…正面50センチ】

えっと…。まずは注文を……。

SE…タブレットに打ち込む

…よし。

SE…タブレットを置く

それで、先輩。

昨日で終わりました。

私の、女優としての最後の仕事。

ええ。これで晴れて、一般人ですよ。

無茶苦茶かわいい。一般人。ふふふ。

……いやー。結局丸々一年かかりましたよ。

沢山入っていた仕事を、全部消化しての幕引き。

ホントは全部キャンセルして良かったんですけどね。

社長に泣きつかれたのが、面白くて。

一年も続けてしまいました。あはは。

……。

ふふ。嘘です。
よく分かりますね。

…仕事を全部消化して辞めたのは。
最後に少しでもお金が欲しかったから。

親に……。帰ってくるなと言われたので。

…ええ。

「新しい事務所に所属して、芸能活動を続けなさい。」
「そうじゃなきゃあなたの面倒はみません」って。
そう言われました。

依然として。

あの人たちは私に、女優を続けていて欲しいようです。
子供でのお人形遊びが、好きなんですわ……。

……。

辛いですよ。

学校の勉強も、追い付くのが大変で。
家族とも、仲が悪くて…。

生活の当ても、作らなければいけない…。
…いまだに私には、居場所がありません。

…そりゃあ先輩が大人になったら、
私の抛り所になってくれるんでしょうけど。
それもまだまだ。先の事で…。
それまで。私は持つんでしょうかね。あはは…。

……この時期。
ひまわりを見るたび思い出します。
一年前の、あの夏の日を。

……。

はあ…（溜息）

戻りたい。

戻りたいなあ……。

……ん？

ああ、いいですよ。

行きたいところがあるなら、ご飯の後いきましよう。先輩。

場転

【位置…右耳側50センチ】

SE…山の中を歩く

あの…先輩。大丈夫ですか？

明らかにこの山道、私有地なんですけど……。

へえー…。先輩の、おじい様の土地なんですか。

それはなんとも、お家柄の良いことで……。

…この坂を超えたらですか？

さて。一体何が……。

……。

……え。

向日葵畑…じゃないですか。

しかもこれは、あの向日葵ですか？
どうして……。

メモ帳？

ああ、あのひまわりという文字で、
日付をカウントしていたやつですか。

え？ あの文字が種に変わったんですか…？
この向日葵の……？

ああ。いや。成程…。
言葉遊びの化け物、でしたね。

言葉は、人が文字に書くことで残ります。
あのループの中で先輩が綴ったひまわりと言う文字に、
その怪異が宿っていたと。そう言うことでしょうか。

…ふふ。なんでも良いですね。
でも、この向日葵は確かに……。

……。
すうー…。ふうー…。

【位置・正面50センチ】

…先輩。いいんですか？

いえ。

どうも私の逃避行に、先輩をつき合わせている気がして。

確かにここで二人で寝て。
また夏の日々に沈むのは、さぞ幸せだろうなと思います。
でも。

それは私の幸せで、先輩の幸福では無いかもしれませんが、
言っておきませんが、私はもう一度あそこへ立ち入ったら、
出ることは無いですよ。

先輩が出ようとしても、泣いてすがると思います。

いいんですか？ それで。

私と永遠に一緒に、先輩は、大丈夫ですか？

……。

ふふ。ふふふ。

よくもまあ、そんな自信満々に言い切れますね。

…ですか。

先輩もずっと、忘れられませんでしたか。

じゃあ。また始めましょう？

私達の、終わらない一日を。

大好きです。先輩。

トラック11…密着搾精中出し騎乗位。

【位置、正面5センチくらいで、左右に動きながら一行目】

【二行目の「んっ…」で右耳側のセンチに落ち着く】

【描写としては、体をスリスリしてる描写です。】

んー…。んー…………。

んっ…。ふふふっ。

【囁き（有声音）】

…なんですか？

…ですね。夕方ですね。

昼からずっと、イチャイチャしてます。

えー。おやつは良いですよ。

ふふっ。まだくっついてたいので。

【演技…体をすりすりする感じ】

んー。んっ…。んふふ。

んー…。先輩好き。ふふふ。

あー…。ダメですね。

ちよっとえっちななくなってきました。

【囁き終了】

【位置…次のセリフ、正面5センチへ移動しながら】

ふふふ。しましょ？先輩。

【次、短いキス】

はむ……。むちゅ……。ちゅ……。ちゅば。

えー……。したばっかじゃ無いですよ。

もう2時間も経ったでしょう？

まだ出ますって。

先輩のおちんちは、やれば出来る子です。

うーん……。ふふふ。

【位置…右耳側0センチ】

【ここから囁き（有声音）】

…ねえ。

制服えっち、しましようよ。

…やってみたかったんです。

私、先輩の制服姿が、本当に好きで。

ふふ。それなら？ 嬉しいです。

【囁き終了】

【位置…次のセリフで、正面15センチ移動】

よし……。じゃあ着替えましょう。先輩。

場転

【位置…正面50センチ】

入りますよー。

はい。着替え終わった、セーラー服のスイちゃんです……。
…って。

【次一行、先輩の制服姿に息をのむ】

あ………。

…ああ。いえ。

久々に、改めて先輩の制服姿を見たので。
その……。えっとー……。

SE…先輩に歩いて近づく

【位置…右耳側5センチ】

【演技…息が少し上がって、興奮した様子で】

ごめんなさい。先輩。

SE…押し倒す。

【ここから相当興奮した様子で息荒く】

はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…。
先輩。すき。

【位置…次の一行、正面5センチへ移動しながら】

はあ…。はあ…。かっこいい……。すき…。

【深めのキス20秒】

SE…脱がせ始める。

はあ…。はあ…。
そうです…。犯します。
はあ…。はあ…。

ふふっ。制服姿、かっこいいので。
はあ…。はあ…。襲っちゃいます。
はあ…。ふう…。

【位置…「んー…。」で、右耳側5センチへ移動】

【んー…は、甘えるようにお願いします】

んー…。好き。
ふふふっ。大好き。
はあ…。はあ…。

もー…。おまんこトロトロなんですけど？ ふふふっ。
はあ…。はあ…。
入れますよ？
おちんちん入れます。 スイちゃんが犯してあげます。

【位置…「はあ…はあ…。」で正面斜め右耳側5センチへ移動】

はあ…。はあ…。
すき。先輩…。

【次の一行で挿入】

んっ……。あっ……。あふっ……。んああ…！
(挿入)

【位置…右耳〇センチ】

【ここから囁き（有声音）】

はあ……。はあ……。はあ……。はあ……。

んー……。ふふっ。馴染みます。

はあ……。はあ……。

先輩のおちんちん。私のです。

はあ……。はあ……。

ずっとハメてたい……。すき……。

んっ……。あっ……。はあ……。はあ……。

ふふ。スカートの中で見えないのも、えっちなですね。ふふふ。

はあ……。はあ……。

制服えっち……。青春してます。先輩と。えへへへ。

はあ……。はあ……。んっ……。はあ……。

SE…ピストン開始

【セックス開始。割とゆっくりめで力強くピストンする感じですよ。】

【最後の方にスパートかけるので、】

スピードアップ可能くらいの速さで【

ほーらっ。ほーらっ。

んっ……。あっ……。

スイちゃんの、おまんこですよ？

はあ……。はあ……。んっ……。んっ……。

先輩は私の、恋人ですから。

んっ……。あっ……。

ずっと、このおまんこパコパコしてなきやダメなんです。

あっ……。んっ……。はあ……。ふう……。

ふふふ。かわいい…。
んっ…。あっ…。はあ…。ふう…。
むぎゅむぎゅ抱きついて…。犯します。
んっ…。あっ…。はあ…。はあ…。

(耳舐め、編集追加予定)

【ここから、耳舐めしながらセリフ】

んちゅ…。ちゅ…。
ふふ。待って待ってって、
ちゅ…。ちゅぱ…。
なに言ってるんですか？
ちゅ…。んちゅ…。
出ちやう？
ちゅ…。むちゅ…。ちゅ…。
まったくもう、早漏ですね。ふふふっ。
ちゅ…。んちゅ…。れろれろ…。ちゅ…。

ダメ。待ちません。
むちゅ…。んちゅ…。
先輩が待って下さい。
んちゅ…。ちゅ…。ちゅ…。んちゅ…。
お射精待て。中出し待て。
ちゅ…。んちゅ…。ちゅぱ。
(耳舐め終了)

無理じゃなくて。
んっ…。はあ…。

【位置…次の一行で正面5センチへ移動】

もっと私を気持ち良くしてください。
先輩…

【深めのキス20秒（以下、キスしながら引き続きセリフ）】

んちゅ……。ちゅ……。むちゅ……。ちゅ……。
ふふっ。しがみついて……。ちゅ……。
かわいいです。先輩。ふふふっ。
んちゅ……。ちゅ……。ちゅぶ。
んー？ 出ちやう？
ちゅ……。んちゅ……。むちゅ……。んちゅ……。
ふふふ。ダメっていいましたよ？
ちゅ……。んちゅ……。むちゅ。
そればかりですね。
んちゅ……。ちゅ……。ちゅ……。ちゅぶ。

【引き続き深めのキス10秒】

んっ……。あっ……。はあ……。んっ……。
…ごめん？ はあ……。ふう……。
ふふ。その反応は……。って。あ……。
(射精)

SE…。ピストン終了

んっ……。ふう……。
ふふ。出てますね。ダメって言ったのに。
んー……。むふふ。
かわいいです。
びゅっびゅっしてる時の、
とろんとした先輩の顔たまりません。えへへ。

【位置：左耳のセンチ】

【ここから囁き（有声音）】

SE：「ストップ」再開

あっ……。んっ…。

ほーら。ほーら。

あっ……。ふう…。

もつと出していいですよ？ 先輩。

んっ……。あっ……。はあ……。はあ…。

パコパコ、いっぱいしましよう？

んっ……。あっ…。

2回でも、3回でも。はあ……。ふう…。

びゅーびゅー注いで良いですからね。先輩…。

はあ……。はあ……。んっ……。ふう…。

んー…？

ふふっ。なんですか？ やめてとは。

んっ……。はあ…。

おまんこしましよ？

あっ……。んっ…。

制服えっち、幸せじゃ無いですか。

あっ……。んっ……。はあ……。はあ…。

ふふ。お漏らししたのが、悪いんです。

はあ……。はあ……。んっ……。んっ…。

私が満足するまで、やめません。ふふふ。

んっ……。あっ……。ふう……。はあ…。

ダメ。逃がしませんよ…。すき…

(耳舐め、編集追加予定)

【ここから、耳舐めしながらセリフ】

んちゅ…。ちゅ…。ちゅぶ…。
ふふ。先輩かわいいです。ちゅ…。むちゅ…。
ちゅば…。れろれろ…。むちゅ…。
敏感？ちゅ…。むちゅ…。
おちんちん、壊れちゃう？

ちゅ…。ちゅば。れろ。むちゅ…。

ふふ。ループで元通りなので。

むちゅ…。ちゅぶ…。

壊れて良いですよ？

ちゅ…。ちゅば…。れろれろ…。むちゅ…。

ふふ。かわいい。

ちゅ…。ちゅぶ…。

すき…。ちゅ…。むちゅ…。

いっぱい犯しますね。ふふふつ。

ちゅ…。むちゅ…。れろれろ…。ちゅ…。

ちゅぶ…。むちゅ…。ちゅば。
(耳舐め終了)

んっ…。あっ…。ふう…。はあ…。

ふふ。よがりすぎですよ？

あっ…。あっ…。ふう…。ふう…。

年下に組み伏せられて…。情けないです。

あっ…。んっ…。はあ…。はあ…。

でも…。ふふふつ。んっ…。あっ…。

一緒に気持ち良くなれて、嬉しいですね。えへへ。

はあ…。はあ…。んっ…。ふう…。

んー…。好き。んっ…。はあ。

【次、3行だけまた耳舐め】

はむ…。れろれろ。ちゅ…。

しゅき。ふふふ。

ちゅ…。むちゅ…。れろ。ちゅば。

ふふふ。おまんこ幸せ。

んっ…。あっ…。はあ…。ふう…。

【位置…次の「んー…」で、正面5センチへ移動】

んー…。せんぱい…。

あっ…。はあ…。

好きって言うって？

はあ…。はあ…。

あんあんって、喘ぎ声も。

かわいいですけど。

んっ…。あっ…。

先輩からも、好きって言うって欲しいです…。えへへ。

あっ…。んっ…。はあ…。はあ…。

ふふっ。言ってくれたら、

ちよっとおちんちん、休憩させてあげますよ？ ふふふっ。

んっ…。あっ…。はあ…、

ほら言うって？ 言うってえ？ せんぱい…。

んっ…。あっ…。はあ…。ふう…。

んっ…。んっ…。ふう…。はあ…。

ふふふ。必死になって…。

んっ…。あっ…。ふう…。

好き？ スイちゃん大好き？

んっ…。あっ…。はあ…。はあ…。

ふふっ。ふふふっ。かわいい。
んっ…。ふう…。
キスしながら、言ってください。えへへ。

【深めのキス20秒】

(以下、引き続きキスしながら好きとつぶやく)

んちゅ…。ちゅ…。
好き…。好き。
んちゅ…。ちゅ…。ちゅぶ…。ちゅ…。
しゅき…。
ちゅ…。ちゅぱ…。ちゅ…。んちゅ…。
大好き…。
ちゅ…。んちゅ…。ちゅ…。
せんぱいすき…。
ちゅ…。ちゅぱ。んちゅ…。ちゅ…。ちゅぱ。
んー…。？ 休憩？

(キス終了)

んっ…。はあ…。
おちんちん休憩ですかあ？
んっ…。あっ…。はあ…。ふう…。
ふふ。やーだ。嘘ですよ。そんなの。
あっ…。んっ…。はあ…。ふう…。
ふふっ。かわいい。
んっ…。ふう…。
先輩かわいいなあ。好き。
はあ…。はあ…。

【位置…次のんー…で右耳0センチへ移動】

んー……。すきい……。ふふふつ。

【ここから囁き（有声音）】

あつ……。んつ……。はあ……。ふう……。

【以下、耳舐めしながらセリフ】

んちゅ……。ちゅ……。ちゅば……。んちゅ……。
はい。嘘つきですよ。
ちゅ……。ちゅば。

悔しいです？ ふふふつ。

んちゅ……。ちゅ……。ちゅぶ……。ちゅ……。
悔しかったら、犯されてるばかりじゃなく。
むちゅ……。れろれろ。んちゅ……。

私をわからせれば良いんじゃないですか？
んつ……。ちゅ……。ちゅば。むちゅ。

そのお、早漏おちんちんで。ふふふふつ。
ちゅ……。んちゅ……。ちゅ……。れろ……。

んちゅ……。ちゅ……。ちゅぶ……。ちゅぶ。

んー？ 出る？

んちゅ……。ちゅ……。

ふふつ。ホントに早漏です。ふふふつ。

んちゅ……。ちゅ……。れろ……。んちゅ……。ちゅば。

（耳舐め終了）

んつ……。はあ……。
じゃあ先輩。

んつ……。あつ……。ふう……。はあ……。

次は、一緒に。

んつ……。はあ。

一緒に、イキましょ？

んつ……。あつ……。ふう……。ふう……。

おまんこ締まってるでしょ？
んっ……。あっ……。
そろそろイキます。私も……。
はあ。はあ。あっ……。んっ……。

あっ……。んっ……。ふう……。はあ……。
出して。出して。
中出し。中出しして。んっ、あっ。

イク。イクイク。
イクイクせんばい、
イっ……。くっ……。！
(絶頂)

【絶頂と同時にピストン終了】

んっ……………。
はあ……。はあ……。はあ……。はあ……。
ふふ。びゅーびゅー出てます……。
んっ……。ふう……………。

【ここから無声音】

びゅー……。びゅー……。びゅー……………。
びゅるるー……。びゅるるるー……。
どぴゅどぴゅ。どぴゅどぴゅ。
ぴゅっ。ぴゅっ。ぴゅっ……………。

【また有声音】

ふふっ。2回目ですが、結構出ますね。

…一緒にイけました？
ええ。幸せでした。

【囁き終了】

【位置…次の行、正面5センチへ移動しながら】

はあ…。ふう…。

ふふ。良い感じに体、温まってきましたね。

【位置…次のん…で左耳0センチへ移動】

んー…。ホントすき…。

【ここから囁き（有声音）】

おまんこ続けますよー…。えへへっ。

SE…ピストン再開

んっ…。はあ…。ふう…。はあ…。

んっ…。あっ…。はあ…。ふう…。

んー？ イきましたよ。私も。

んっ…。はあ…。あっ…。ふう…。

終わりませんよ。

んっ…。あっ…。

大好きな人とのえっちは、いくらでもしたいですからね。

あっ…。んっ…。はあ…。ふう…。

ああ…。おまんこ、精液でぐちゃぐちゃです。

んっ…。ふう…。

幸せ…。一生こうしてましよう？

はあ…。はあ…。んっ…。ふう…。

もう…。ダメダメうるさいですね。
んっ…。はあ…。
逃がしませんよ？
先輩は、私のモノ…。
んっ…。あっ…。はあ…。ふう…。

(耳舐め、編集追加予定)

【ここから、耳舐めしながらセリフ】

んちゅ…。ちゅ…。れろ…。んちゅ…。
頭おかしくなる？
んちゅ…。ちゅぱ。ちゅ…。むちゅ…。
だから。おかしくなって良いですよ、先輩。
んちゅ…。れろれろ…。んちゅ…。ちゅ…。
ちゅ…。んちゅ…。ちゅ…。むちゅ…。
ふふふっ。泣いてるんですか？
んちゅ…。ちゅぷ…。ちゅぱ。(耳舐め終了)

【囁き終了】

【位置・次の喘ぎで正面5センチへ移動】

んっ…。あっ…。はあ…。はあ…。
ふふ。ホントに泣いてます。
んっ…。はあ…。
お顔隠しちゃダメです。先輩。
泣き顔見せて？
んっ…。あっ…。はあ…。ふう…。
ふふふ。私に犯されて、泣いてる先輩。
んっ…。あっ…。はあ…。はあ…。
んー…。可愛いです。えへへ。
はあ…。はあ…。んっ…。あっ…。
だめ。やめません。もっと泣かせます。
あっ…。んっ…。はあ…。はあ…。
楽しいですね。先輩。ふふふ。

【キス20秒（以下、引き続きキスしながらセリフ）】

んちゅ…。むちゅ…。ちゅ…。ちゅぷ…。

壊れて良いですよ？

んちゅ…。ちゅ…。ちゅぷ…。ちゅ…。

先輩壊れて？

ちゅ…。んちゅ…。

おちんちん、ダメにしましょう？ ふふふっ。

んちゅ…。ちゅ…。むちゅ…。ちゅ…。

すき…。

ちゅ…。んちゅ…。

すき、せんぱい。

むちゅ…。ちゅ…。ちゅ…。んちゅ…。

大好き。ふふふっ。

んちゅ…。ちゅ…。むちゅ…。ちゅ…。

ちゅぱ。
(キス終了)

んっ…。あっ…。んっ…。はあ…。

【位置…次の笑いで右耳側0センチへ移動】

ふふっ。ふふふっ。

【ここから囁き（有声音）】

ちよっと激しますね。

【ここから激しく喘ぐ】

んっ、あっ、はあ、はあ。
あっ、んっ、はあ、はあ。
んっ、んっ、ふう、ふう。
んっ、あっ、あっ、ふう。
んー？ ふふ。

無理？ これ無理ですか？

んっ、あっ、ふう、ふう。

ふふっ。やめませんよ？

気持ちいいですね。先輩。

はあ、はあ、んっ、はあ。

んっ、ふう、はあ、はあ。

パコパコ好き。先輩とえっち、好き。

んっ、はあ、あっ、ふう。

んっ、ふう、あっ、はあ。

ふふっ。もっと泣いて？

継りついて？

んっ、はあ。

ふふっ。先輩犯すの。幸せです。

んっ、あっ、はあ、はあ。

あっ、んっ、ふう、ふう。

んー？ またですか？

あっ、んっ。

お漏らしします？

はあ、はあ、んっ、ふう。

ふふっ。お好きにどうぞ。

ほら。びゅっ、びゅっ、びゅっ。

(次の行、射精中もピストンし続ける)

んあっ。んっ！ んんっ、あっ、んっ。

はあ、はあ、んっ、はあ。

ふふ。ホントに出ました。
ビクビクしてます。
んっ、あっ、はあ、はあ。
あっ、んっ、ふう、ふう。
やだ。やめません。
んっ、あっ。
このままずっと、出し続けて下さい。
あっ、はあ、ふう、んっ。
あっ、んっ、はあ、ふう。

逃げちゃダメ。おまんこしよ？
んっ、ふう。

スイちゃんとおまんこ、ずっとしよ？

んっ、はあ、あっ、はあ。
んっ、ふう、あっ、んっ。

ふふっ。よがり声好き。
んっ、あっ、ふう、ふう。

泣いて？ もっと泣いて？
んっ、はあ。

おちんちん壊そ？
はあ、はあ、んっ、ふう。

んっ、あっ、はあ、はあ。
気持ちいいね。先輩。

ふふっ。幸せですね。
んっ、あっ、あっ、んっ。

ふう、はあ、あっ、んっ……。
んー……。好き。

んっ、あっ、
好き好き。あっ、はあ。

好き好き大好き……。
んっ、あっ、はあ、はあ。

あっ、んっ、ふう、はあ。
んっ、んっ、ふう、ふあ。

あっ、んっ、んっ、ふう。

(編集でフェードアウト)

時間経過

【位置…正面50センチ】

あー…。えっと、その。やりすぎましたね。反省してます。あはは。

…いや、言い訳をさせて頂けますとですね。私は女優なんですよ。

憑依型と言いますか、何と言いますか……。スイッチが入ると役に入り込んでしまつて、先輩への好感度も相まって、歯止めが効かなくなる…みたいな。

もう。だから反省してますって。ごめんなさい。えへへ…。

…あと先輩。

この際だからはっきり言いますけど。実は私、結構エスなんですよね。

それはなんとなく？
ふふ。そうですか。

じゃあ、先輩。
一つお願いがあります。

【位置…正面斜め右耳側50センチ】

んーっと、この辺に。ほら。

…見ての通り、リードと首輪ですよ。

【位置…右耳側0センチ】

【ここから囁き（有声音）】

先輩にお願い。

これを使って。今度お散歩いきましようよ。

んー…？

いえ。エスな事バレてしまいましたし、
もっとやりたい事しようかなと。

…私思っただんですよ。

ループで人が来ない時間と場所を事前に確認すれば、
お散歩し放題だって。

先輩を、首輪とリードでワンちゃんみたいにお外で歩かせるの。
やってみたいです。

【囁き終了】

【位置…次のセリフ、正面5センチへ移動しながら】

…おや。ダメですか？

残念です。先輩に首輪、似合うと思ったのですが…。

んー…。ふふっ。

まあまた、ゆっくり説得することにします。

この夏の日は、終わりませんからね。あはは。

【編集用の耳舐め収録です】

ゆったりとした喘ぎ声の後、耳舐めが欲しいです。

【右耳側0センチ】

【囁き有声音】

んっ……。あっ……。はあ……。はあ……。
あっ……。んっ……。ふう……。はあ……。

【耳舐め40秒】

あっ……。んっ……。んっ……。ふう……。

【左耳側0センチ】

【囁き有声音】

んっ……。あっ……。はあ……。はあ……。
あっ……。んっ……。ふう……。はあ……。

【耳舐め40秒】

あっ……。んっ……。んっ……。ふう……。

トラック12…少女パートの収録

【位置…正面斜め右耳側50センチ】
【スイは正面50センチにいるので、
そちらを向いて喋って欲しい】

少女 あの一…。すみません。お姉さん。

スイ ん……？

え、あ、私？

少女 そう。お姉さん。

その…。ごめんなさい…なんだけど。
私に八十円、恵んでくれないかな？
計算間違えて、お金がギリギリ、足りないの。

スイ えっと…。

お父さんや、お母さんは？

少女 それは…。その…。
実は私、家出してて……。

スイ お一…。家出…。家出か…。成程……。

少女 ダメ…。かな？

スイ ……。

…ふふ。良いよ。

はいどうぞ。100円玉。おつりはいらさないから。

少女 わぁ！ ありがとう。

けーさつに連れてかれるかと思ったよ！

スイ どういたしまして。

あんまり無茶しないようにね。

少女 うん。

……バイバイ。親切なお姉さん。

【位置・正面斜め右耳側50センチ】

【スイは正面斜め左耳側50センチにいるので、そちらを向いて喋って欲しい】

【演技・儂く微笑むように。

彼女なりのループの中での奔走を匂わせる、年に似つかわしくない大人びた感じも欲しい】

少女 こんにちは。お姉さんたち。

ファミレスの時はありがとう。…久しぶりだね。

スイ ……。

あなたが、やったの…？

少女 私さ。あの日お姉さんたちと一緒に、

この向日葵畑で眠ったんだ。

そしたらびっくり、

同じ日をぐるぐる、回り続けることになっちゃって。

スイ あなたが、やったの…？

少女 ……そうだよ

スイ どうして！

…どうして、ですか？

少女 ……火をつけたのは、

この化け物を倒す方法が、それだったから。

これは言葉遊びの怪異なんだよ。

ひまわり転じて、同じ日をぐるぐると、日が廻る。

だから弱点も同じ、言葉遊び。

ひまわり転じて、火がぼおぼおと燃え広がる。

火が回る。ってね。

スイ なら、化け物を倒さなきゃいけないかった理由は？

少女 ……。

…私さ。家出してたんだ。

ママと喧嘩して、家を飛び出して、あの向日葵畑で寝たの。

そしたらママ、

私の事、許してくれなくなっちゃった。

家に帰って、ごめんなさいって言って、

その日は良いよって言われるんだけど。

次の日にはまたママが怒ってて。

ごめんなさいしないと、家に入れてもらえないの。

少女 ……なんとなく分かってたよ。

お姉さんたちが、このループを楽しんでること。

【次の最後、「許して貰えないんだ…」で涙をにじませる】

でも。今日が終わらない限り、

私はずっと、家出した悪い子でさ。

お母さんに、許して貰えないんだ…。

【次の二行、幼い子供が泣き出す寸前のような声音で呟く】

少女 ……これで。明日は来るのかな。

もうお母さん、私を許してくれるかなあ…。

スイ…すう……。はあ……。

SE…スイが少女の頭をなでる。

少女 ……？

スイ そっかあ。辛かったね。

大丈夫。これできっと、お母さんとは仲良しに戻れるよ。

少女 そうかな…？

スイ ……燃やしたのは、お姉さんとの内緒にしよう？

人がいないことは、しっかり確認したんでしよう？

少女 ……うん。

スイ ふふっ。いい子だ。

じゃあ、おうちにお帰り。

少女 ごめんね…？

スイ ーん。大丈夫。ばいばい。ふふふ…。

了